

会員の声

地域の支えあいで住みよい町へ



ひきうけ会員
牧慶子さん

今年2月に初めて、朝7時30分からお昼まで、4か月の赤ちゃんをあずかりました。

普段は母乳だったため、飲めるかどうかわからなかったミルクも飲むことができ、オモチャであやしてあげるとよく笑い、遊び疲れると無理も言わずに眠ってくれました。

私自身、働きながら子育てをしてきました。遅くなるときは、友だち同士であずけたりあずかったりしてなんとか乗り越えてきので、ファミリーサポートはとてもよい制度だと思いました。いつも家族だけで都合をつけあって子育てできるとは限らないので、保護者にとっては心強い味方だと思います。

子育てを地域全体で支えあっていけたら、もっともっと住みよい町になることでしょう。そのお役に立てるなら、とてもうれしいです。

大山町の子育て支援の “基本理念”

“子育てについての第一義的責任は父母その他の保護者にある”という認識の下に、家庭や地域など、子どもたちを取り巻くすべての場で、子育てについての理解が深められ、子育ての喜びが実感されるようなまちづくりをめざします。

会員同士の交流会も行っています

現在、会員は64人（おねがい会員：33人、ひきうけ会員：18人、両方会員13人）。会員の交流会もおこなっています。

6月20日の交流会では、栄養士の指導で朝食簡単メニューの作り方を学んで交流しました。また10月4日は、人権交流センターで、親子一緒に遊びながら交流しました。

10月4日の交流会のようす



まずは登録

○会員になれる方

大山町に住んでいる方が勤務している方。

＊おねがい会員：保護者となっている児童がある方。

＊ひきうけ会員：子どもの好きな方、育児経験のある方、地域の中でなにかやってみたい方など。資格経験は不問。

○その他

＊入会は無料です。

＊万一の事故にそなえ、町の負担により専用の保険に加入します。

○申し込み・問い合わせ先

大山町ファミリー・サポート・センター（大山町ふれあい会館内） 電話 0859-54-2395

閉館時でも、お急ぎのときはアドバイザーが携帯電話（090-3635-4332）で対応します。